



全130シリーズ一体型オイルセパレータ用 クリーンアップ® フィルター交換説明書: アクセス可能

純正Tempriteクリーンアップ®フィルターを使えば、バーンアウトしたコンプレッサの不純物除去が簡単にできます。クリーンアップ® フィルターは、当社のスタンダード 130 シリーズフィルターより大量の「汚れ目詰まり」を取り扱うように設計されています。クリーンアップ® フィルターを設置し、圧力差が 13.0 PSID/0.9 bar以下に留まるようになったら、そのシステムはクリーンされたこととなります。その後でクリーンアップ® フィルターを当社スタンダード 130 シリーズフィルターと交換すると、0.3ミクロンで 98.5% の分離が可能となり、時間を節約するとともにラック所有者のエネルギーコスト削減にもつながります。

1. オイルセパレータをシステムから分離させます。
2. オイルセパレータから冷却剤を回収、またはリサイクルしてください。
3. セパレータの中に内圧がないことを確認してください。確認を怠ると傷害を起こしたり機器に損傷を与えることがあります。
4. フランジボルト、ワッシャー、ナットを外します。ワッシャーは再度使用するので、とっておいてください。
5. 2本のねじ回しを 180° 離れた箇所にあて、トッププレートをこじ開けます。トッププレートは慎重に外してください。
6. フィルター止めナットとシーリングワッシャーを外します。フィルターナットは再度使用するので、とっておいてください。
7. 古いフィルターとフィルターのOリングを外します。
8. セパレータ内のフィルターシール面が滑らかで汚れがついていないこと確認してください。
9. 新しい純正 Temprite™ クリーンアップ® フィルターを取り付けます。交換用フィルターキット部品番号は、オイルセパレータラベルについています。
 - 9.1 新しいフィルターのOリングにオイルを薄くつけ、そのフィルターを中央の位置でOリングがシール面と同一平面上になるようにフィルターをセパレータに挿入します。
 - 9.2 新しいシーリングワッシャーと、とっておいたフィルターナットを取り付けてください。
 - 9.3 フィルターナットを、フィルターが回らなくなるまで締めます。
 - 9.4 フィルターナットを、そこからさらに1回転から1.5回転締めてください。
10. 古いOリングをトッププレートから外します。溝をきれいにし、新しいOリングを溝に設置します。Oリングの外周と、セパレータのフランジリング内側の内部シール面にオイルをつけてください。
11. トッププレート(Oリング側が容器開口部と向き合う方向)を容器のフランジ開口部の上に真直ぐに置き、両手に同様の圧力をかけながらプレートをフランジリングの開口部に真直ぐに押し入れます。正しく入ると、Oリングが開口部に「パチッ」とはまるはずですが、両手でかける圧力が均等でない場合、Oリングの密封が正しくなされず、トッププレートと容器のフランジリングの間に隙間ができてしまいます。そうなったら、トッププレートを外してOリングに損傷がないことを確認し、フランジリングとOリングにオイルをもっとつけて、Oリングがパチッとはまるまでやり直してください。ボルトを再び取り付けて、ワッシャーをロックします。
12. ボルトが50ft-lbsトルクになるまで、向かい側のボルトを順に、星を描くようなパターンで徐々に締めます。
13. セパレータを操作状態に戻し、オイルセパレータに急に流れ込まないように、遮断弁をゆっくり開けてください。
14. Oリングに漏れがないことを確認してください。
15. 圧力降下をモニターし、圧力降下が13 PSID/0.9 bar以下で維持されるまで、フィルターを交換してください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910で電話するか、またはtemprite@temprite.comメールでご連絡ください。